



写真 右 : 特別養護老人ホーム寿楽荘 正面入口サイン
 左上 : 1号棟 ご家族様夜間用玄関
 左中央 : 2号棟 職員玄関
 左下 : ショートステイ棟 サイン



社会福祉法人 寿栄会 事業所案内

HP: <https://juei-kai.or.jp>



〇市川事業所 TEL.0178-52-5151 (代) FAX.0178-52-5153 mail: jura@viola.ocn.ne.jp
 〇石堂事業所 TEL.0178-51-1212 (代) FAX.0178-51-1033 mail: jura-ishido@chorus.ocn.ne.jp
 〇田向事業所 TEL.0178-47-7711 (代) FAX.0178-47-7712 mail: jura-tamukai@basil.ocn.ne.jp

Be サポ! 「いくつになっても、ワクワクしたい、すべての人へ」

プロサッカーJ3リーグで活躍しているヴァンラーレ八戸の素敵な選手の皆さんが寿楽荘でキックオフ!!

選手が利用者様と交流し、サポーターとしてクラブを応援してもらう「Be supporters! (ビー・サポーターズ)」プロジェクトです。市川・石堂・田向の各事業所で開催。

サッカーボールを使った運動や脳を活性化する体操を楽しみました。



その後、試合の動画観戦にも大盛り上がり! 最後は利用者の皆さんで、選手に向けた応援メッセージを書きました。そのメッセージはヴァンラーレ八戸の応援横断幕となり、敬老の日の記念試合でプライフーズスタジアムに掲げられました。Be サポ! のコンセプトのように、いくつになってもワクワクする気持ちを大切にしたいものです。



ミエコ先生を偲んで

利用者様や職員に“ミエコ先生”と親しまれたミエコ美容室店主の松本美恵子様が、令和5年12月13日にご逝去されました。ミエコ先生との出会いは、平成7年7月から散髪奉仕活動でご支援していただいたのが始まりでした、その後、華道教室の講師・誕生会のご利用者様へのヘアメイクや着物の着付けボランティア・法人の苦情解決における第三者委員・法人役員など、29年の長きに渡り寿栄会を支えていただきました。

特養増改築工事においても、ミエコ先生からご助言をいただき完成した理美容室では、毎月利用者様がお洒落を楽しまれており、寿楽荘の中でもミエコ美容室が受け継がれているように感じます。ミエコ先生にはたくさんの愛情をいただき感謝申し上げます。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

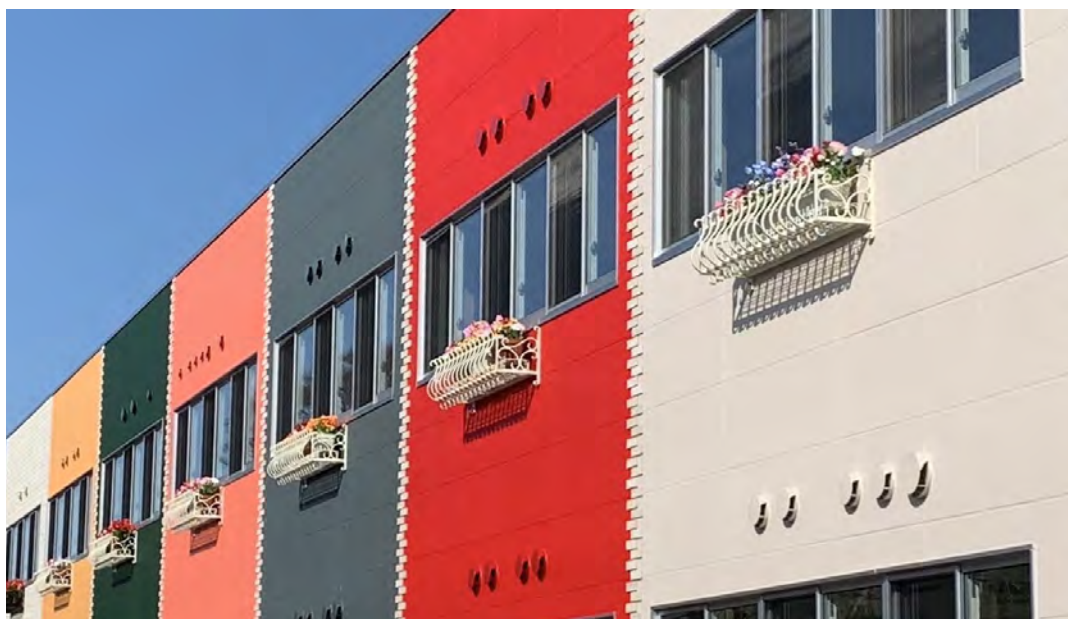
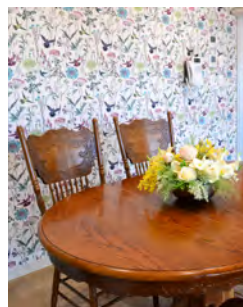
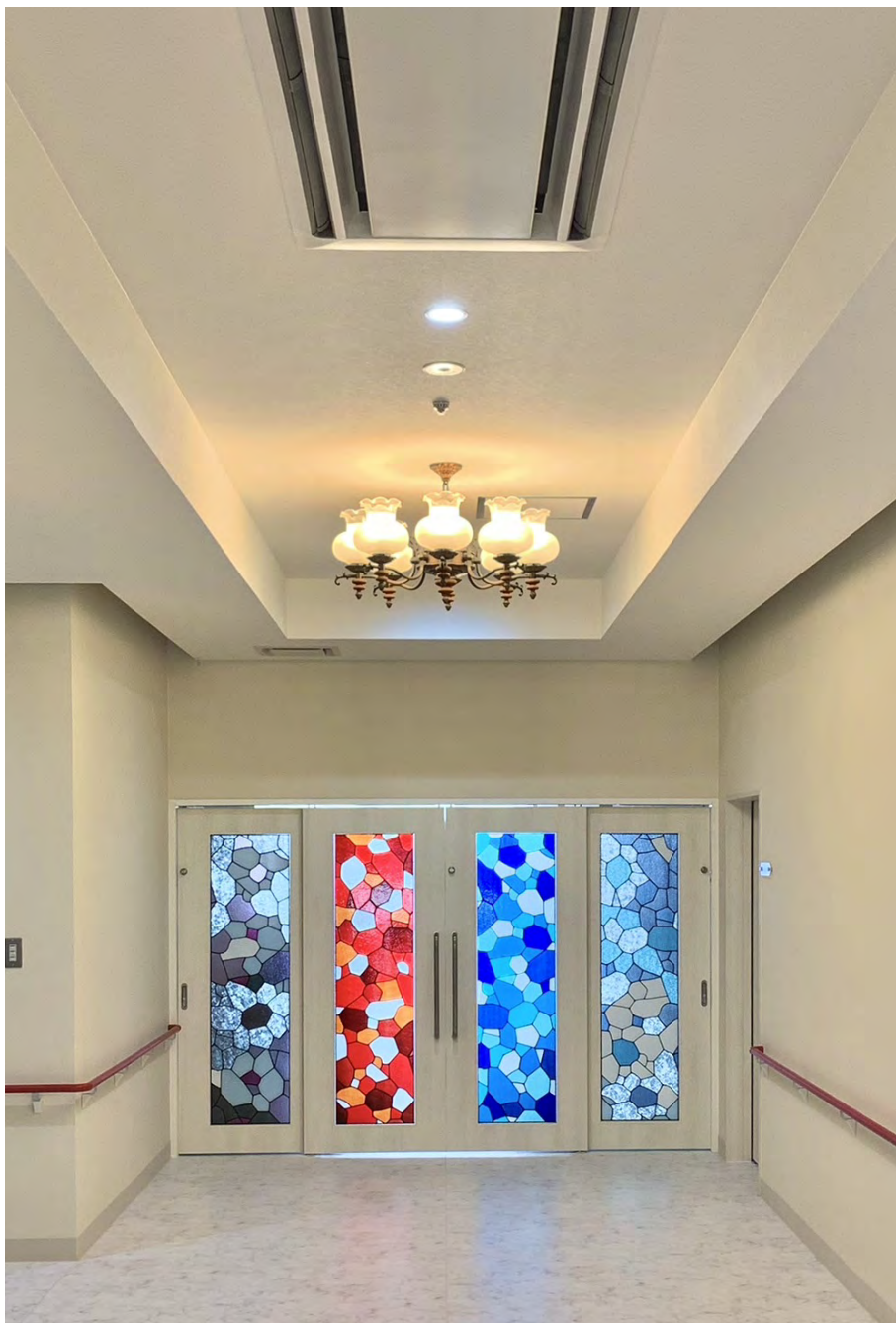


感謝 録

〇市川事業所 TEL.0178-52-5151 (代) FAX.0178-52-5153 mail: jura@viola.ocn.ne.jp
 〇石堂事業所 TEL.0178-51-1212 (代) FAX.0178-51-1033 mail: jura-ishido@chorus.ocn.ne.jp
 〇田向事業所 TEL.0178-47-7711 (代) FAX.0178-47-7712 mail: jura-tamukai@basil.ocn.ne.jp

順不同・敬称略

*Une maison d'enfant
et re un coin de vie*



増改築工事成のご挨拶

1986年（昭和61年）に開設いたしました社会福祉法人寿栄会特別養護老人ホーム寿栄荘は、1994年（平成6年）の三陸はるか沖地震や2011年（平成23年）の東日本大震災を経験して参りました。そして、この度、災害時の避難所としての役割の考慮と施設の老朽化に伴いまして、現在の場所での増改築を決定いたしました。

この度の、私の新施設建築設計のコンセプトの根底にあるのは「ヒュッゲ」という考え方と建築家のル・コルビュジエの「家は生活の宝宝箱でなくてはならない」と言う言葉でございます。「ヒュッゲ」とはデンマークの言葉で「ウエルネスかつ満足な感情がもたらされ、居心地が良く快適で陽気な気分である」ことを表現する言葉でございます。自分の居場所に寿栄荘を選んで下さった方々に心豊かで穏やかな日々を過ごしていただきたい、そんな願いを込めて「ヒュッゲ」の根ざすコペンハーゲンの街並みを模したカラフルな

外壁にそして居室は一階は癒しのハーブ、二階は活力の宝石のイメージにいたしました。

さて、2021年（令和3年）からデイサービスセンターの移転、解体工事、そして特別養護老人ホームの建設が始まりました。2023年（令和5年）冬の完成までの間、限られた工期と予算の中で工事を担当された方々には、本当にご苦労をおかけいたしました。その他にも多くの方々にご不便とご迷惑をおかけいたしました事、深くお詫びを申し上げます。そして、このプロジェクトに携わってくださった全ての皆様へ深い感謝と心からのお礼を申し上げます。この増改築を機に伝統を守りつつも、福祉の新しい意識の向上と構築に向けて邁進してまいります事をお誓いし、今後とも指導ご鞭撻のほどをお願いいたします。ましてご挨拶いたします。

社会福祉法人寿栄会

理事長 田名部 厚子